



馬場多久男の

冬芽観察会



錦秋に輝いていた落葉広葉樹林—嬭恋の森。葉を落とした森の木々は、春の芽吹きを迎えるまで何ヶ月もの間、雪と氷の季節・冬を乗り切らなくてはなりません。森の木々はどんな方法で、大切な芽を厳しい冬の寒さと乾燥から守っているのでしょうか。

冬芽をよく観察してみると、鱗を一枚マントのように羽織っているもの、何枚も重ね着をしているもの。ねばねばしたものをまとっているものもあれば、細かい毛の生えた、まるで毛布のような葉をまとっているものなど、実にさまざまです。

今回はあのベストセラー、「冬芽でわかる落葉樹」「葉でわかる樹木」の著者であり、冬芽観察の第一人者である馬場多久男氏の解説で嬭恋フィールドを歩き、冬芽の魅力にせまり、その検索方法を学びます。

- 日 時 平成 18 年 12 月 12 日（火）
午前 9：00～14：00（受付 8：30～） 雨天決行
- 会 場 ログコテージ ふりーたいむ と周辺の森（地図と住所は 2 枚目参照）
- 講 師 馬場多久男（プロフィールは 2 枚目参照）
- 内 容 午前中は冬芽の観察会と採集。午後からはスライドショーと冬芽検索
- 定 員 30 名（先着順、一般 10 名、当会会員 20 名）まで
- 参加費 当日徴収 1,000 円（嬭恋村インタープリター会会員は無料）
- 持ち物 各自の昼食、防寒着、防寒靴、雨具、筆記用具、お持ちの方は虫眼鏡・ルーペなど、カッターナイフ、馬場多久男著「冬芽でわかる落葉樹」（会場で割引購入可）
- 申込方法 下記にご記入の上、必ず FAX か E-mail でお申込みください。
- 申込〆切 12 月 5 日（火）まで（定員になりました。以降はキャンセル待ち。）
- 主 催 嬭恋村インタープリター会 ■協力 / 湯の丸レンゲツツジ保存会



申し込み先：木村道紘（当会研修担当理事） FAX 0279-97-1216 E-mail mail@naturekimura.jp

馬場多久男の冬芽観察会 参加申込書

(ふりがな) お名前		年齢		職業	
ご住所	〒				
T E L		F A X			
E-mail		所属団体			
本観察会では、馬場多久男著「冬芽でわかる落葉樹」を使用します。予め申し込んでいただいた方には、¥2,650 の本書を会場で ¥2,000 でお分けいたします。右側の欄のどちらかに〇印をお願いします。				申し込む	申し込まない

*今回ご記入いただきました宛先には、今後当会よりイベントの案内を送らせていただきます。

*「葉でわかる樹木」も通常 ¥3,360 を ¥2,700 で予約販売可能です。木村まで、ご連絡くださいませ。



《会 場》

ログコテージ ふりーたいむ

〒377-1612 嬭恋村大前 1572 TEL0279-80-6000 FAX0279-80-6001

URL <http://www.aco.co.jp/freetime/>

《交通案内》

自動車カーナビご利用の方へ

カーナビで検索して別荘地に入ってしまう迷子になるお客様が急増しています。ふりーたいむは、嬭恋役場から車で5分の位置にありますので、嬭恋村役場（TEL:0279-96-0511）を目標にして下さい。

■ルート1

上信越道軽井沢IC → R18 → 中軽井沢 → R146 → 峰の茶屋 → 浅間白根火山ルート → 鎌原料金所を通過国道144号線左折 → 国道約2.5Km → 嬭恋村役場を右に見て30m先左折 → JR大前駅踏切を渡り → 直進30m前方Y字路を右山道を約1.0Km登り上げて100m先右折100m

■ルート2

関越自動車道渋川IC → R17 → R353 → R145 → R14 4 → 嬭恋村役場を右に見て30m先左折 → JR大前駅踏切を渡り → 直進30m前方Y字路を右山道を約1.0Km登り上げて100m先右折100m

《講師 馬場多久男プロフィール》

昭和12年長野県伊那市生まれ。赤穂高校卒。元信州大学農学部助教授。長野県植物研究会・植物分類地理学会・日本植物学会・日本林学会・日本造園学会・日本生態学会各会員。著書「冬の落葉樹図鑑」「葉でわかる樹木」、共著「長野県の街路樹と並木」「森林科学への道」「森林風致計画学」「長野県植物誌」